

しぜん
自然

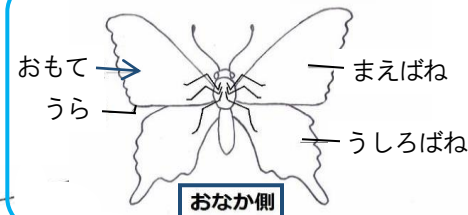
せいたいえんだより

No.63

自然生態園はむかしながらの池や田んぼをのこし、植物や生きものの観察(かんさつ)・お米づくり・自然体験(たいけん)などができる公園です。

チョウをさがしに行こう!

初夏の草はらや林では、アゲハチョウや小さなシジミチョウ、少し大きいタテハチョウなど、いろいろなチョウが飛びかいます。



ルリシジミ



特にオスの羽の表側は、名前が表すようにとてもキレイな瑠璃色をしたチョウです。“ヤマトシジミ”というチョウににっていますが、羽の表側の模様にしちがひがあります。

ツマキチョウ



年1回、春だけに現れる白っぽいチョウで、モンシロチョウよりやや小さめです。オスは前羽の先がオレンジ色をしています。後羽の裏は網目もようをしています。



テングチョウ

てんぐの鼻のように、頭が前の方にのびていることから、名づけられました。暑い夏には休眠し、秋に再び活動します。成虫のまま冬をこして、早春からまた飛び始めます



ナミアゲハ

いろいろな環境で見ることができるアゲハチョウです。幼虫はミカンやサンショウ、カラタチなど、ミカン科の葉を食べて育ちます。



ベニシジミ



日あたりのよい草はらでよく見られます。春型と夏型で羽の色にちがひがあります。春型は鮮やかな色合いをしていて、とても美しいです。